

Small Talk の進め方 (小学校)

T:Teacher, A:ALT, S:Student

段階 形態	児童の学習活動 [] やり取り例 [] 教員の発問例 [] 対話表現	教員の指導上の留意点
デモンストレーション T-T T-A	<p>1 教員のモデルから対話のテーマを知る。</p> <p>T: What country do you like? A: I like America. T: Oh, you like America. Why? [繰り返し・関連する質問] A: I want to eat a big hamburger. Do you like hamburgers? [関連する質問] T: Yes, I do. I want to eat a hamburger, too. [自分のことを伝える] A: That's nice. How about you? [一言感想] What country do you like? [関連する質問]</p>	<ul style="list-style-type: none"> 最終の言語活動につながる対話のテーマを設定する。 対話表現を活用してデモンストレーションをする。
教員と児童の対話 T-S	<p>2 教員からの問い掛けに答える。</p> <p>T: What country do you like? S: I like Korea. T: Oh, you like Korea. [繰り返し] Do you like kimuchi? [関連する質問] S: Yes, I do. T: That's nice. [一言感想] I like kimuchi, too. [自分のことを伝える]</p>	<ul style="list-style-type: none"> 数名の児童に問い掛ける。 既習表現や対話表現を用いて児童に問い掛け、やり取りをする。
1 回目の対話 S-S	<p>3 ペアで1回目の対話に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 対話が難しい児童には、日本語で言いたいことを尋ねたり、どのような表現を返すことができそうかを考えさせたりする。
中間指導 T-S	<p>4 1回目の対話を振り返る。</p> <p>・何か分からなかった英語はありますか。</p> <p>・How do you say ○○ in English?</p> <p>5 対話表現を想起する。</p> <p>・友達の話の内容が分かったとき、どんな言葉を返しますか。 ・友達のことをもっと知るために、どんな質問をしたいですか。 ・自分のことを詳しく伝えるためには、どんなことを付け足せばよいでしょうか。 ・もう一度デモンストレーションを聞いてみましょう。自分たちの対話と比べて、違うところはどこでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 児童の対話を見取る。 対話中に言えなかった語句や表現を振り返らせる。 →既習表現なら全体に問う。難解だと思われる表現はALTに尋ねさせる。 相手意識を高める発問により、対話表現を想起させる。 児童の良い点についてフィードバックしたり、対話が続けていたペアの良さを紹介したりする。
2 回目の対話 S-S	<p>6 ペアで2回目の対話に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 児童の対話を見取る。(3の活動同様)
振り返り T-S	<p>7 対話を振り返る。</p> <p>・友達のどんなことが分かりましたか。 ・自分のことを詳しく伝えられましたか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 児童の対話の良さを全体で共有するためのフィードバックをする。

Small Talk の進め方 (中学校・高等学校)

T:Teacher, A:ALT, S:Student

段階 形態	生徒の学習活動 [] やり取り例 [] 教員の発問例 [] 対話表現	教員の指導上の留意点
デモンストレーション T-T T-A	1 教員のモデルから対話のテーマを知る。 T: Where did you go on your summer vacation? A: Summer vacation. [確かめ] T: Yes. A: Ah, I see. I went to Tagajo. [相づち] T: Oh, you went to Tagajo. [繰り返し] What did you do there? [関連する質問] A: I enjoyed shopping. T: That's nice. [一言感想]	<ul style="list-style-type: none"> ・最終の言語活動につながる対話のテーマを設定する。 ・対話表現を活用してデモンストレーションをする。
教員と生徒の対話 T-S	2 教員からの問い掛けに答える。 T: Where did you go on your summer vacation? S: I went to my friend's house. T: Oh, you went to your friend's house. [繰り返し] What did you do? [関連する質問] S: I played video games. T: That's nice. [一言感想]	<ul style="list-style-type: none"> ・何人かの生徒に尋ねるなどして、対話の目的や見通しを持たせる。 ・対話表現を活用してやり取りをする。
1 回目の対話 S-S	3 ペアで1回目の対話に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ・対話が難しい生徒には対話表現集(生徒用)を活用させる。 ・生徒の対話を見取る。
中間指導 T-S	4 1回目の対話を振り返る。 ・Are there any words or phrases you didn't know? ・How do you say ○○ in English? 5 対話表現を想起する。 ・What do you say when you understand what your partner said? ・What do you ask your partner to know more about your partner? ・What information do you add to have your partner understand what you want to tell? ・Listen to the demonstration again. What is the difference between your conversation and the demonstration?	<ul style="list-style-type: none"> ・対話中に言えなかった語句や表現を振り返らせる。 ・対話表現などを発問により想起させる。 ・生徒の良い点やよくあった間違い例等についてフィードバックする。 ・対話が続いていたペアの良さを紹介する。
2 回目の対話 S-S	6 ペアで2回目の対話に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の対話を見取る。(3の活動同様)
振り返り T-S	7 対話を振り返る。 ・What did you find out about your partner?	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の対話の良さを全体で共有するためのフィードバックをする。